

各位

2022年4月27日
一般財団法人 匿名加工医療情報公正利用促進機 FAST-HDJ
代表理事 山本 隆一

認定匿名加工医療情報作成事業者として事業を開始

～FAST-HDJは次世代医療基盤法^{※1}に基づいた認定匿名加工医療情報作成事業者として医療機関からの医療情報の収集、匿名加工医療情報の提供の事業を開始します～

概要:

この度、一般財団法人匿名加工医療情報公正利用促進機(以降、FAST-HDJ)は、次世代医療基盤法^{※1}に基づく認定匿名加工医療情報作成事業者(以降、認定事業者)として、主務府省(内閣府、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省)から認定されました^{※2}。

FAST-HDJは、これから認定事業者として、協力医療機関で保持されている患者の医療情報、検査データ、レセプトデータやDPCデータ等を、高い安全性を担保した上で匿名化や仮名化を行わずに医療データ集積基盤に収集します。そして、利活用者からの利用申請に基づいて、医療健康分野の研究開発や創薬、医療介護周辺産業の新規開発など、広い意味での公益性や適切性を審査委員会で審査の上で、利用目的に応じて複数の医療機関のデータを名寄せして匿名加工した匿名加工医療情報、データセットを利活用者に提供します。

事業実施体制:

FAST-HDJ(以降、本財団)は、認定医療情報等受託事業者として主務府省から認定を受けた株式会社日立製作所(以降、「日立」)^{※3}に認定事業に関わる業務を委託します。日立は、医療データ集積基盤の整備運用、データの収集保管、匿名加工の実施などの業務を、本財団の監督指示の下で適切に行います。

本財団事業の特徴:

SS-MIX2標準化ストレージ形式の電子カルテデータを中心に、DPC様式1・EF統合データ・D,Hデータ、レセプトデータを収集し、名寄せし、提供審査委員会の承認を得た利活用者に対し匿名加工医療情報、データセットとして提供します。なお、本財団内には、利活用者が匿名加工医療情報を利用できるオンサイトセンターを設置済みです。

また、医療情報の提供に協力いただく医療機関に対して、新たな機器の購入・整備など負担をかけないために、本財団で開発した診療データ収集のためのアプライアンスサーバを各医療機関に無償で設置し、各機関の運用に影響のない時間に自動で診療データが送信される環境を提供します。また、喫緊の課題であるサイバー攻撃や大規模災害でのBCP対策として、本財団のデータ集積基盤はバックアップとしても利用でき、非常時における診療の継続を可能

にします。

お問い合わせ：

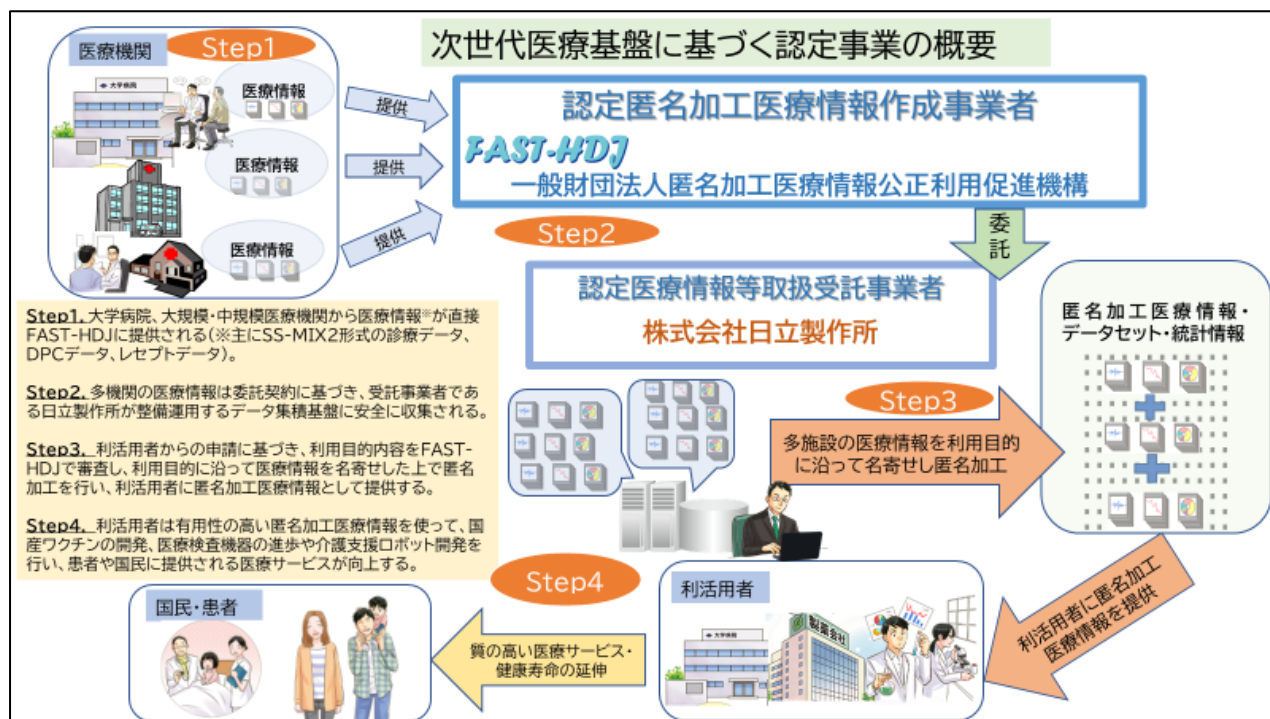
一般財団法人匿名加工医療情報公正利用促進機構 担当：広報部・吉田

所在地：〒162-0825 東京都新宿区神楽坂一丁目1番地

電子メール：query@fast-hdj.org

WEB-Page: <https://fast-hdj.org/index.html>

電話番号：03-3267-1923 FAX：03-4243-3460



FAST-HDJ 事業概要図

※1 平成二十九年法律第二十八号「医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律」

※2 内閣府 HP, 次世代医療基盤法に基づく事業者の認定

<https://www8.cao.go.jp/iryuu/nintei/nintei/jigyousya3.html> (cited:2022/4/27)

※3 日立製作所 HP, ニュースリリース

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2022/04/0427.html>

(cited:2022/4/27)